

7. 君が好き

はぁ……、結局一人になっちゃったな～…

誕生日過ぎたら少しは気持ちが軽くなるかと思ったけど、やっぱり一人は寂しいな……

今日はお休みだし……、昼間から飲んじゃおうかな…。

私は結局、最後までお酒の力でしか君にアピールできなかった。

最初から最後まで、私はお酒に酔ってるから迫っただけになってしまった。

君から一言でも、好きって言葉が聞けたなら、このまま一緒に居てほしいって、素直に言えたのに。

適えたいものが手から零れ落ちる怖さを知ってしまったら…

もう、自分から欲しいだなんて、簡単に言えなくなった。

だから君は、就職も住むところもさっさと決めて、出て行ってしまったんだね。

心からおめでとうとは言えたかな？

バイバイなんて、本当は言いたくなかったな…。

……はい、どなたですか？

え？……うん、今開けるね。

……どうしたの？忘れ物？

……あは、バレた？うん、お酒飲んでるよ。

だって、今日はおやすみだし。

明日から専務秘書だから……、飲まないとやってられないなぁ～って。

もしかして、……気にしてくれたの？

やだなあ、もう。

それで、駅から引き返してきたんだ？

……バカ、お人よし。

……そうだね、それは私も同じかあ。

見ず知らずの、家無し、職無しを部屋に上げたんだもんね。

でも、後悔してないし、君とは出会えて本当に良かったって、思ってるよ？

だから、応援させて。

さっきはバイバイってしか言わなかったけど、ちゃんとおめでとうって言って、送り出すから！

……え？私、泣いてる？

あ、…あはは、やだあ〜。ちょっと、飲みすぎたかなあ？

気にしないで！こ、心の底から、がんばれ〜って、思ってるんだから！

……ありがとう。

いつもはベロベロに酔っぱらってからだったから、本気だと思ってもらえないと思うけど。

やっぱり、……君が好き。

今日は…酔ってないよ。

だから、……こんなこと言われても困るよね。

酔っ払いが言う、セックスしよう、と…、シラフで言う君が好き…は、全然違うもんね。

彼氏と別れたばかりで、傷心だとか。

両親が誕生日に死んじゃったとか。

そんな穴を埋めるためなら誰でもよかったって思われそうで、言えなかったの。

言ったら……急いで出て行ってしまいそうで。

私から欲しいと思ったものは、みんな私から離れてしまうから。

ん…んちゅ、ちゅぷっ…ちゅ、ちゅ……

……君も……私のことが好き？

無職で…、家も無かったら…、置いてほしい一心で言ってると思われそうで怖かった？

両方とも手に入れた時に、告白したかったって……

……そっか、私たち何処までも似たもの同士だったんだね。

お互いでお互いに遠慮して…勝手に怖がって。

でも、今なら胸を張って言えるね。

……君だから、好きになった。

……ありがとう、私たち、ようやく両思い、だね。

ちゅ…ちゅぷ…ちゅ、ちゅっ……ちゅぷ……

やだ、さっきまでお姉さんぶってたの、カッコ悪いね…

ちゅぷっ…ちゅ、ちゅ、…ちゅっ…

ちゅぷん…ちゅぷぷぷぷ…ちゅ、ちゅっ…ちゅぷ…

じゃあ、このまま……、ずっと一緒に居てくれる？

……私を、一人にしないで、いてくれる？

……うれしい、ありがとう…ちゅっ、ちゅっ……

ねえ、このまま…したい……

セックス……しよ？

ちゅっ……はじめて、ベッドで、ちゅぷっ……したね。
…いつも…嫌がられたらって思って…酔った勢いで…
…シャワーの間に居なくなったらどうしようとか思って…
ちゅぷっ…シャワーも浴びさせたくないし、私も…浴びなかったし…
……ちゅっ…、すごい、焦ってたんだよ…ちゅぷっ…
カッコわるいでしょ？…ちゅ、ちゅっ…お酒に頼らないと…
君と、こういうこと…できないと思ってた…ちゅぷっ…
……ふふ、そんなことないよ…
私は、高嶺の花でもなんでもない…ちゅ、ちゅっ…
ただの、運の悪い…男女だった…それだけ、ちゅっ…
必死だったの……ちゅっ…
すごく謙虚で…んちゅ…優しくて…ちゅぷっ…
自分に自信が持てなくて…ちゅぷっ…
誠実で…まじめで…ちゅぷっ…
そんな君が…好き…ちゅ、…好き…ちゅぷっ、ちゅぽっ…

……いっぱい、舐めてあげるからね…
じゅぷっ…じゅぷ、じゅぷ…じゅぷ…じゅぷ…
じゅぷっ…じゅぷ、じゅぷ…じゅぷ…じゅぷ…
こっちの…タマタマも…ちゅぷ…じゅぷぷ…じゅぷぷ…
つ——っとなめて…じゅゅぷ……優しく吸い込んで…

ちゅば、ちゅば…ちゅばちゅば…
舌で転がして…ちゅふふふふ…くふふふふふ…
……気持ちいい？
……ぞくぞくする？
私も…すごく…興奮するよ？
ねえ、おマンコ…いじってて…

あんっ…気持ち…いい、よ…う…ああ…
ひゃうっ！！おマンコ…そんなに…舐めちゃ…あんっ！
や…あんっ…弱いところ…ばっかり…あんっ…
自分で…ちゅぷ…伝えた…ちゅ、弱いところ…あんっ…覚えててくれたんだ…あつ、あつ…
そこばっかり擦ったら…う、あああつ…
ふ…は、あつ…そこ、ばっかり…攻めたら…あんっ…ちゅぷっ…
フェラに、…集中できなく…んちゅ、なっちやう…あんっ…

ちゅふふふ…ちゅぷっ…ぷちゅちゅ…あん…
ちゅふふふ…ふ、あつ…ちゅぷっ…ぷちゅちゅ…ああんっ！
きもち…いいね…は、ああつ…ん…っ…ちゅぷっ…
タマタマ…優し〜く…撫でて…ちゅふふ…吸い込んでえ…じゅぷっ…
あつ、そこっ、だめえっ…あ、あんっ！！
もお…フェラできなく…なっちや…う…
……もちろん、挿れて、いい…よ。
ううん、挿れて？

たくさん…たくさん、突いて？
私の奥…いっぱい、かき混ぜて？

あ、ああっ…入ってる…君のが…入ってるよ…
いつも、飲んで、酔って…ふわふわしてたけど…
今日はしっかりと…感じるよ…
熱くて…固くて……、私たちしっかりつながってるね…
私の…ナカも、あったかい？
……ふふ、君で、もっといっぱいにして？

あう、あんっ…あっ、ああっ…
きもち…い…あんっ、あ、あうっ…
いつもよりも…すごく…とろけそうに…なっちゃう…
君と…これが最後じゃないって…ずっと、こうして…
いられるって…安心できたから…かな…あん、あっ…
いつも…酔ってないと…不安で…あ、ああっ…
焦って…あんっ…でも、重いと思われなくて…は、ああっ…
救ってもらったって、…いつか君が言ってたけど…あ、ああっ…
私の方が…よっぽど…救われてたんだよ…ん、あんっ！！
こんなにも…穏やかな気持ちで…あんっ…人を好きになることが…
できるなんて…は、ああんっ！
…知らなかったよ…、あ、ああっ…
いつか、私が…君にも…あんっ、安らぎを…あげられたら…いいな…あっ…

ひゃうっ！！ああ！！！！あんっ！！
もう、…もらってる？
あっ！！あんっ！！や…激し…あっ、あん！！
全然…ああんっ、わかってない？！
あっ、ああっ！！自信を…持って？
あっ、あああっ、だ、ダメ…イっちゃう…イっちゃうう～～～！
何度でも、伊って、いい…の…あ、あんっ！
一緒に…何度でも…イこう？
ああああ、あああああんっ！！！！
イクう～～～、イクいくいくいくう～～！！！！
やだあ…っ、私だけ…イク…なんて…あんあああんっ！

やああああ、クリ、いじっちゃ、だ、だめえっ！！！！
イっちゃう、ホントに…イっちゃううう！！！！
あん、ああああっ！！あ、あっ、あっ…あああああっ！！！！
イ…くう～～～～！！！！

や、ああああっ…私…だけ…あんっ…
イっちゃった…あ、あっ…あんっ…
ずるiiiiiiii…
もお…お口でイかせちゃうもん…っ！！！！
ううん…もっと…気持ち良くさせちゃうんだから…

おっぱいで…おちんちん、挟んで…はむっ！

ちゅくちゅく…ふちゅ、ちゅ…ふちゅちゅっ…

おっぱい…きもち、いいよ…

乳首の…先も…あんっ、当たって…ふちゅっ…

じゅぷぷぷ…じゅぷぷぷ……ちゅっ、ちゅっ…

おちんちん…気持ち、いい？

おっぱいが…ふにふに当たって…んちゅ、じゅぷぷ…

気持ちいい？

イきそう？…ちゅっ、ちゅぷぷぷ…

いいよ…、イって？

全部、ごつくんしてあげるから…んちゅ、ちゅぷぷぷ…

……やっぱり、こっちに…出したい？

ふふっ…いいよ…好きな方に出して？

きゃっ！！後ろ…が、いいの？

あんっ！！！！や、やあっ、さっきよりも…奥…当たって…

や、あああっ…膝…がくがく…するう～…あんっ！

ああああ、ああっ、あんっ！！

や、やああっ…ね、え…また…イっちやうう…

こんなの…だめえっ！！！！

気持ち…よすぎてえっ！！！！

頭があ…ぼーって、ひやうっ！！あん、あんっ！
私ばかり…イっちゃう、よ、おっ、あああんっ！
君、も…イき…そう？！あんっ！！
じゃあ、一緒に…あんっあんっ！！
イってええええ～～～！！
おマンコ、いっぱい…締めて…あんっ！！
全部、全部…ミルク…飲み干す…からあっ！！
あああああん！！！！

……はあ…は、あ……はあっ…はあっ…
ずっと…ぎゅって…してて…

ちゅっ…ちゅっ……ちゅっ、ちゅっ…
夢…じゃ、ない…んだよ…ね？ちゅっ…
本当は酔っぱらってて…ちゅっ…夢見てるとかじゃ…ない、よね…ちゅっ…
ふふっ……、うん、これだけ気持ち良くて…
おマンコのナカに…君のミルク…たくさん入ってたら……
夢じゃ…ないね…ちゅっ……

じゅるる…っ…ちゅぷ、ちゅぷっ…
ふふ、君の勿体ないから舐めちゃう…。
…知ってる？
君の精子って……、ちょっと甘いんだよ？

……ちゅぷっ…

相性がいい人の精子は…苦くないんだって…

身体が…拒否しないんだって…

どこかで聞いたことがあるの。

だから、汗のにおいも…興奮したのかな。

私、こんなフェチじゃなかったんだけどな…。

ふふっ、責任取ってね♪

……う～そ、冗談。

でも……、君のにおいが好きなのは本当。

え？私のニオイも？！

それじゃあ……出会うべくして会ったのかもしれないね、私たち。

改めて……、愛してる。

とっても頑張り屋で、私の中身を見してくれる君が、好き。

こうして私たちは、一緒に住むことになった。

今までは傷を舐めあうようにしてお互いのことを語り合っていたけれど、

これからは、未来のために励ましあっていこうと思う。

それから私はというと……、今の会社からの転職を決めた。

せっかく築いてきた居場所を移るのは勇気がいるけれど、

納得できない仕事をし続けるよりも、ずっと前向きだった。

え？！もうこんな時間？

今日は何となく朝早く起きたから、優雅に朝ごはん食べてたら……

君と話していると、時間経つの忘れちゃうね。

ありがとう…ちゅっ…

んっ…んちゅ、ちゅぷっ…ちゅっ…、ちゅ、ちゅっ…

もお…したくなっちゃうじゃない…

……君も、勃ってるの、スーツ越しでもわかつちゃうよ？

…ちゅぷ…ちゅっ、ちゅっ…

だ～め、今日は朝からお互い会議でしょう？

……新人が遅刻する訳にいかないじゃない。

おあずけ…ちゅっ♡

今日は早く帰れそうなんでしょ？……私も。

だから、……ね？

帰ったら、いっぱいしようね、……ちゅっ♡